

増税でも
お得に
リフォーム

かしこくリフォームしてポイントゲット！

次世代住宅ポイントってなーに？

10月に迫った消費税率引き上げ。住宅購入やリフォームをお考えの方への影響は少なくありません。そんな状況にお得な情報！一定の要件を満たす新築住宅を取得、リフォームをする方に対して、さまざまな商品等と交換可能なポイントが付与される制度が導入されます。この制度を利用してお得にリフォームされてはいかがでしょうか？お気軽にご相談ください。

次世代住宅ポイント（リフォームの場合）

この制度の概要と「よくある質問」をまとめました

1 対象工事

？ いつリフォームすれば対象になるの？

次世代住宅
ポイント
対象工事

「環境」「安全・安心」
「健康長寿・高齢者対応」
「子育て支援・働き方改革」
に役立つ性能を有する改修

？ どんなリフォームが対象なの？

改修内容に
応じた
ポイント発行

2 ポイントの付与

？ 中古物件の購入費は対象になるの？

ポイントの上限は

最大
30万
ポイント若者・子育て
世代なら最大
60万
ポイント

3 ポイントの交換

様々な商品と交換可能（商品券・即時交換はできません）

？ どんなものに交換できるの？

？ 工事の値引きに使えないの？

1 ポイント対象の工事って？

！ 次のいずれかに該当するリフォーム工事がポイント対象になります

詳しくは
お問い合わせ
ください

ポイント対象期間

2019年4月1日～2020年3月31日
に請負契約・着工、かつ

2019年10月1日以降に
引渡しをしたもの

◎ 2018年12月21日～2019年3月31日に請負契約を
締結するものであっても、
着工が2019年10月1日～2020年3月31日となるものは
特例的に対象となります。

a.開口部の断熱改修

（例） エコ内窓の設置
ガラス交換、ドア交換 など

b.外壁、屋根・天井

（例） または床の断熱改修
壁・屋根の断熱材の追加工事など

c.エコ住宅設備の設置

（例） 節水トイレ 高断熱浴槽
節水栓 エコキュート など

d.バリアフリー改修

（例） 手すり設置 段差解消
ホームエレベーター設置など

e.耐震改修

対象となる耐震改修工事

f.家事負担軽減に資する設備の設置

（例） ビルトイン食洗機 浴室乾燥機
掃除しやすいレンジフード など

g.リフォーム瑕疵保険への加入

対象となる瑕疵保険への加入

h.インスペクションの実施

対象となる建物状況調査の実施

i.若者・子育て世帯※が既存住宅
を購入して行う一定規模以上の
リフォーム

※若者世帯とは、2018年12月21日（閣議決定日）時点で40歳未満の世帯。子育て世帯とは、2018年12月21日（閣議決定日）時点で18歳未満の子を有する世帯、または申請時点で18歳未満の子を有する世帯。
対象住宅の性能・対象工事等の内容に応じてその性能を証明する書類が必要になります。

2 ポイントはどれだけ付くの？

！ 対象リフォーム工事ともらえるポイント例

最大
30万
ポイント若者・子育て
世代なら最大
60万
ポイント

例



a.開口部の断熱改修

樹脂内窓を設置して二重窓にする
大 2.8㎡以上 **20,000** ポイント/箇所

例



b.外壁、屋根・天井または床の断熱改修

最低使用量以上の断熱材を使用する改修
外壁 **100,000** ポイント/戸

例



c.エコ住宅設備の設置

規定水量以下で洗浄することができる大便器
16,000 ポイント/戸
掃除しやすい
トイレとの重複は不可

例



d.バリアフリー改修

手すりの設置
5,000 ポイント/戸

例



e.耐震改修

150,000 ポイント/戸

例



f.家事負担軽減に資する設備の設置

ビルトイン食器洗機
100,000 ポイント/戸

例



g.リフォーム瑕疵保険への加入

7,000 ポイント/戸

例



h.インスペクションの実施

7,000 ポイント/戸

例



i.若者・子育て世帯※が既存住宅
を購入して行う一定規模以上の
リフォーム

100,000 ポイント/戸
リフォーム工事の内容はa～hに該当しないものも含みます

！ 若者・子育て世帯なら既存住宅購入にもポイントが付きます！

3 何に交換できるの？

！ 例えばこんなものに交換できます

- 省エネ・環境配慮に優れた商品
- 健康関連商品
- 子育て関連商品
- 防災関連商品
- 家事負担軽減に資する商品
- 地域振興に資する商品
- 交換可能な商品は、2019年6月3日にネット上で公開が予定されています。

！ 工事費にポイントは使えません

今回は、過去のエコポイントなどで対象だった、商品券や即時交換（追加的に実施する工事費）にポイントを充当することはできません。